

広報



阿久比町
マスコットキャラクター
アグピー

主な内容 ページ

新行政協力員を紹介 2

町と各地区のパイプ役として活躍していただく平成22年度行政協力員を紹介。

年に一度は健康診査を 3

病気の早期発見のため、年に一度は健康診査を受けましょう。

生涯学習フェスティバル 13

盛りだくさんのイベントを企画。講演会や作品展示会場へお出掛けください。

あぐいぶらり旅 16

山林保護に力を注いだ人物の石碑を訪ねる。森を守るのは大変？

a public relations magazine

AGUI

2010年

5月

1日号

毎月1日・15日発行



“ 祭りは最高 ”

4月17日と18日の2日間、宮津地区で春の祭礼が行われ、町文化財の2台の山車が地区内を引き回されました。軽快に響き渡る囃子の音に合わせて、老若男女が楽しそうに綱を引っ張っていました。

新しい顔

行政協力員の皆さんです

問い合わせ先
 総務課 ☎(48)1111 (内237)

平成22年度の行政協力員の皆さんが決まりました。
 行政協力員の皆さんは、大字や自治会の長に選出された方で、地域の要望や意見の取りまとめなど、町と地域を結ぶパイプ役として1年間ご協力いただきます。(敬称略)

<p>萩</p>  <p>青木 佳則 ☎(48)1453</p>	<p>横松</p>  <p>伊串 竹司 ☎(48)3116</p>		
<p>板山</p>  <p>田中 初男 ☎(48)1320</p>	<p>宮津山田</p>  <p>藤井 興三 ☎(48)3039</p>	<p>宮津団地</p>  <p>塩谷 明 ☎(48)7178</p>	<p>宮津</p>  <p>榊原 和幸 ☎(48)0423</p>
<p>白沢台</p>  <p>北島 義雄 ☎(48)5863</p>	<p>白沢</p>  <p>竹内 岳久 ☎(48)1014</p>	<p>福住園高台</p>  <p>中村 洋二 ☎(48)4813</p>	<p>福住</p>  <p>岡戸 幹雄 ☎(48)0919</p>
<p>卯之山</p>  <p>竹内 邦雄 ☎(48)5547</p>	<p>坂部</p>  <p>伊藤 靖久 ☎(48)0318</p>	<p>草木</p>  <p>水谷 常稔 ☎(48)0929</p>	<p>高根台</p>  <p>山田 陽也 ☎(48)1705</p>
<p>矢口</p>  <p>新海 清平 ☎(48)0673</p>	<p>椋岡</p>  <p>渡邊 久志 ☎(48)0460</p>	<p>阿久比</p>  <p>山内 英治 ☎(48)1342</p>	<p>阿久比団地</p>  <p>水谷 和光 ☎(48)1717</p>
<p>メイツ巽ヶ丘</p>  <p>福田 實年 ☎(48)7437</p>	<p>大古根</p>  <p>平野 和政 ☎(48)1136</p>	<p>植</p>  <p>近藤 永久 ☎(48)0208</p>	<p>高岡</p>  <p>榑野 祐三 ☎(48)8876</p>

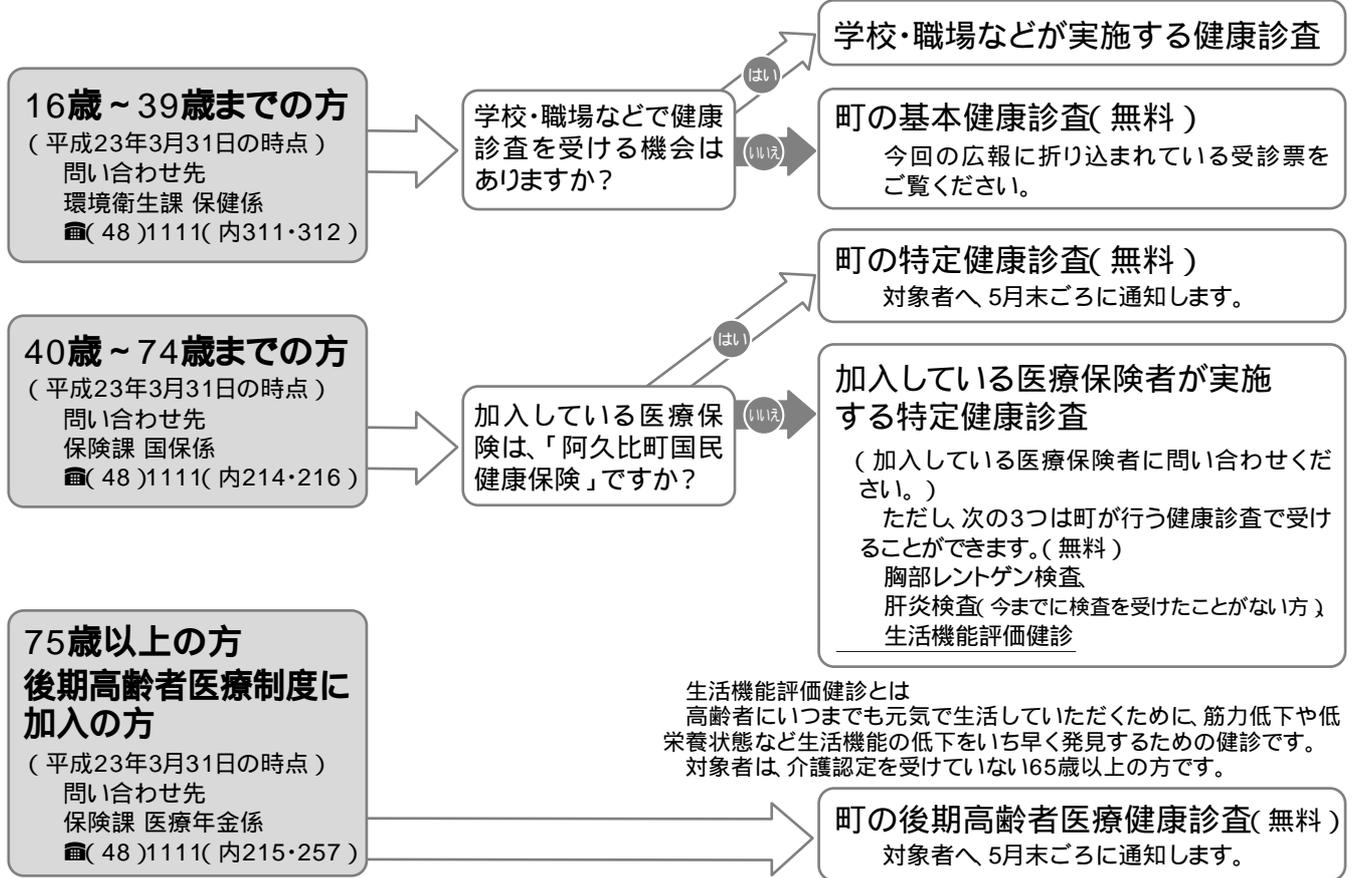
年に一度は健康診査を受けましょう

日ごろ、健康だと思っている方の中から、思わぬ病気が発見されることがあります。健康診査は、早期発見、早期治療するための第一歩です。ご自身や、家族の健康を守るためにも、ぜひ受診してください。



平成22年度 健康診査の受け方

あなたの年齢や、加入している医療保険から、どの健康診査を受診できるのか、ご確認ください。



町の健康診査日程表

町の基本健康診査・特定健康診査・後期高齢者医療健康診査は、どの会場でも受診することができます。申し込みは不要です。

健診日	受付時間	会場
6月7日(月)	午前9時～午前11時、午後1時30分～午後3時	保健センター
6月11日(金)	午前9時～午前11時	保健センター
6月16日(水)	午後1時30分～午後3時	東部小学校
6月17日(木)	午後1時30分～午後3時	東部小学校
6月18日(金)	午前9時30分～午前11時	高根台集会所
6月21日(月)	午前9時～午前11時	保健センター
6月22日(火)	午前9時30分～午前11時	白沢区民館
6月28日(月)	午後1時30分～午後3時	南部小学校
6月29日(火)	午後1時30分～午後3時	南部小学校
6月30日(水)	午後1時30分～午後3時	英比小学校
7月1日(木)	午後1時30分～午後3時	草木小学校
7月2日(金)	午後1時30分～午後3時	草木小学校
7月5日(月)	午後1時30分～午後3時	英比小学校
7月6日(火)	午前9時～午前11時、午後5時～午後7時	保健センター
7月7日(水)	午後1時30分～午後3時	保健センター
7月8日(木)	午前9時～午前11時	保健センター
8月4日(水)	午後1時30分～午後3時	保健センター
8月5日(木)	午前9時～午前11時	保健センター

“ 倒産・解雇などによる離職（特定受給資格者）や
“ 雇い止めなどによる離職（特定理由離職者）をされた方へ

国民健康保険税が軽減されます

離職者支援の一環として、国民健康保険税が軽減されます。軽減を受けるためには申告が必要です。次の手続きをしてください。

対象者

- 平成22年4月以降に失業された方。ただし、制度が始まる前1年以内（平成21年3月31日以降）に離職された方は、平成22年度に限り国民健康保険税が軽減されます。
- 雇用保険の「特定受給資格者」および「特定理由離職者」として失業等給付を受ける方で、雇用保険受給資格者証の離職理由コードが、次に該当する場合に対象となります。
「特定受給資格者に対応する離職理由コード 11、12、21、22、31、32」
「特定理由離職者に対応する離職理由コード 23、33、34」

軽減額

- 国民健康保険税は、前年の所得などにより算定されます。軽減は、前年給与所得をその100分の30とみなして行います。

軽減期間

- 離職の翌日から翌年度末までの期間です。
雇用保険の失業給付を受ける期間とは異なります。
会社の健康保険に加入するなど国民健康保険を脱退すると終了します。

申告に必要な書類

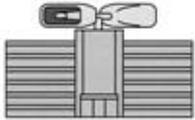
（1）「雇用保険受給資格者証」

雇用保険受給資格者証とは、ハローワークで雇用保険、失業給付の受給手続き後、改めて開催される受給説明会で渡される書類で、失業手当を受け取る資格を証明するものです。

（2）「認印」

申告窓口
保険課国保係

問い合わせ先
保険課国保係
☎(48)1111(内214・216)



行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は ☎(48)7030 へ問い合わせてください。最新のメッセージを聞くことができます。

安全
まちづくり
で
住み
よ
い
ニュース

防災交通課
☎(48)111
(内208)

防災への意識改革

133

家具転倒防止金具を 無償で取り付けます

大地震に備えて

り付けを希望する世帯とします。

満六十五歳以上の高齢者のみで構成される世帯

身体障害者手帳三級以上の方が属する世帯

精神障害者保健福祉手帳三級以上の方が属する世帯

療育手帳B判定以上の方が属する世帯

母子世帯で義務教育就学中または就学以前の子供が属する世帯。

ただし、義務教育終了後の子どもがいる場合には対象外

愛知県特定疾患医療給付を受給している方のうち、重症患者の認定を受けている方が属する世帯

に準ずる世帯で、障害者手帳などの交付を受けていない世帯で、税法上の特別障害者控除に該当する方が属する世帯

申し込み方法(手順)

印鑑を持参して防災交通課窓口で配布する申請書に必要事項を記入してください。閉庁日を除く十一月三十日まで受け付けます。

取り付けを希望する家具などの

町では、地震発生時の家具の転倒防止による死亡・負傷などを減らすために、対象となる家庭の家具転倒防止金具を無償で取り付けます。平成十九年度は三十二件、二十年度は十三件、二十一年度は二十一件実施しました。今年度は五十件分実施する予定です。

対象となる方

阿久比町に住所がある方で、次のいずれかに該当する世帯のうち、取

り付けを希望する家具などの



阿久比駅前防犯キャンペーン

防犯と交通安全を呼び掛ける

安全なまちづくり県民運動(4月1日~10日)期間中の4月9日、半田警察署員らが阿久比駅前防犯キャンペーンを行い、駅の利用者に「自転車の鍵」を配り、防犯を呼び掛けました。

また、春の交通安全県民運動(4月6日~15日)期間中の4月10日には、オアシス大橋東交差点で宮津団地交通少年団や交通安全協会半田支部阿久比分会などのメンバー約50人が交通安全キャンペーンを行いました。参加者は信号で止まるドライバーに啓発物品を配り「シートベルトを締めて安全運転をお願いします」などと呼び掛けました。



ドライバーに啓発物品を配る宮津団地交通少年団

第3次行政改革の 取り組み

行政改革

問い合わせ先
阿久比町行政改革推進本部事務局
企画財政課 ☎(48)1111(内204)

平成十七年度から、自律していくための行政改革の実行方法として「経費の圧縮」「行政のスリム化」「住民の受益者負担」「定員適正化計画」を柱に掲げ、平成二十一年度までの五力年を主な計画の実施期間とした。第三次行政改革に取り組みでできました。この期間の取り組みと影響額は次のとおりです。

引き続き厳しい財政状況ですが、時代のニーズに則した新しい事業も求められています。今後も、行政改革の方針を引継ぎ、常に経費の節減に努め、限られた予算・人員のなか効率的・効果的な行政運営に努めます。

大綱・実行計画

項目	5年間(平成17年度～21年度)に取り組んだ内容等		5年間影響額計
規制緩和の推進	簡易文書の押印廃止	18年1月から42件の窓口申請書などの押印を省略	0円
	公印の押印廃止	17年12月から簡易文書の押印廃止	0円
補助金等の整理合理化	単独補助金の見直し	17年11月、公募委員2人を含む「阿久比町補助金見直し委員会」答申 18年度から4年間で、17年度対比20%削減	3,856万2,000円
機能的に展開できる組織・機構の見直し	部・課・係の統廃合	17年度 水道部と建設部の統合による1部減、 総務課・企画課・財政課の統合再編、都市計画課・土木課の統合、水道課・下水道課の統合による3課減、 企画係・電算係の統合、農地係・農政係の統合、工事係・維持係の統合による3係減 20年度 土地改良事業推進のため農地係を設置	1億6,002万5,000円
職員配置の見直し	スポーツ村の管理体制	20年度から嘱託職員4人体制による管理運営	1,148万3,000円
	図書館及び給食センターの管理体制	17年度 図書館長補佐の嘱託化 18年度 図書館長の嘱託化 19年度 図書館係長の兼務(社会教育課)、給食センター所長の嘱託化 20年度 図書館長に職員を配置	1億551万6,000円
定員適正化計画の策定	定員適正化計画の策定・推進	一般職削減目標、16年度職員数202人を21年度186人職員数の推移 17年度196人、18年度192人、19年度192人、20年度186人(目標達成)、21年度185人	1億3,257万2,000円
給与の適正化	課長補佐職の管理職移行	17年度実施済	210万2,000円
行政の情報化等の推進	庁内LANの活用	19年度 情報化の推進と事務の省力化・効率化のためグループウェアの導入と財務会計システムとの統合(パソコン19台・プリンタ17台の削減)	167万8,000円
	計画的なパソコン導入	個人パソコン排除のため計画的に導入、19年度個人パソコン全廃 21年度現在 情報系パソコン148台 基幹系パソコン34台	2,138万6,000円
行政サービスの向上	公共施設利用申し込みの簡素化	あいち共同利用型施設予約システムの導入 18年10月 屋外体育施設(スポーツ村の野球場・陸上競技場、白沢グランド・テニスコートなど)の予約開始 19年11月 屋内体育施設(丸山公園武道場、ふれあいの森体育室)の予約開始 20年6月 文化施設(公民館、エスペランス丸山)の予約開始	984万4,000円
住民への情報提供	公表・広聴事業の多角化	行政改革・行政評価・職員給・財政状況などさまざまな情報を広報・ホームページなどにより適宜公表 より迅速な情報提供のため20年10月 LED電光掲示板を設置、緊急情報にも対応 インターネットなどを利用した町民からの意見・要望収集	847万5,000円

第3次行政改革の取り組み

既存施設の有効利用	デイサービス活動室の環境改善	17年度実施済 デイサービス活動室をオアシスセンター南側に移動	300万円
コスト縮減	新行動計画の策定	18年3月「阿久比町における公共工事縮減対策に関する新行動計画」策定、それに基づきコスト縮減	7,487万円
適切な入札方式の採用	電子入札制度の導入	あいち電子調達共同システムの導入 工事 20年4月から入札開始、物品 22年4月から入札開始	863万7,000円
自主財源の確保	納期前全納報奨金の交付率の引き下げ	16年度交付率0.7%を17年度以降0.3%へ引き下げ	7,297万3,000円
予算の厳正な執行	バランスシートの作成	17年度バランスシート作成システムの導入、18年度から広報・ホームページで公表	88万円
経費の節減合理化	行政評価制度の導入	19年度導入 毎年その結果を広報・ホームページで公表	846万円
受益者負担の適正化	使用料減免措置の廃止	実行計画は施設使用料減免の原則廃止であったが、団体の年齢構成など考慮し新しい使用料減免基準を制定、19年10月1日適用	748万1,000円
	教室等受講料の見直し	17年度から公民館開催の受講料を1日100円から200円に改定、講師料の発生しないものは受講料無料	313万9,000円

5年間影響額計 5億5,236万3,000円
 当初計画影響額 5億8,642万3,000円
 差額 3,446万円

大綱にあるが実行計画にないもの

項目	5年間（平成17年度～21年度）に取り組んだ内容等		5年間影響額計
給与の適正化	給与水準の是正（ラスパイレス指数）	役職に対する職務級を見直し課長補佐を管理職に位置付け平成21年1月の定期昇給時、特にラスパイレス指数の低い職員を是正 ラスパイレス指数 16年度 89.6 17年度 89.1 18年度 90.1 19年度 89.6 20年度 91.0 21年度 92.5 県下町村平均 93.9 知多5町平均 93.2	384万7,000円
人材の育成確保	県との人事交流、民間研修機関の活用	愛知県職員との人事交流 5年間の受入11人（通年）、6人（3カ月）、派遣1人（3カ月） 研修：交通安全、接遇、クレーム対策、メンタルヘルス、タイムマネジメント	5,973万4,000円
行政の情報化等の推進	戸籍の電算化	18年度導入	7,920万8,000円
	土地整理図等地図情報のデジタル化	*未実施 「愛知県統合型GIS」に参加予定であったが、利用制限有り不参加、今後町単独での総合型GISの導入検討	0円
公共施設	保育園の統廃合の検討	20年度 庁舎内検討委員会で検討、21年度外部委員による保育園統廃合検討委員会での検討とアンケート調査実施、22年2月保育所運営審議会より答申（3園を1園に統合）	148万4,000円

5年間影響額計 1億4,427万3,000円

答申の留意事項に付されたもの

項目	5年間（平成17年度～21年度）に取り組んだ内容等		5年間影響額計
指定管理者制度の導入検討と行政のスリム化	指定管理者制度の導入 18年度 老人憩の家（7）もちのき園導入（21年度更新済） 19年度 地区公民館（5）白沢区民館導入		0円
職員の意識改革（民間等との人事交流）	18年度から意識改革・接客サービス向上のため、入庁後8年目までの職員対象に大規模小売店舗で1週間の研修実施		0円
職員、町民を対象とした経費の節減に関する提案制度開かれた行政	インターネット等を利用した意見収集、広報・ホームページにより意見募集 19年度からパブリックコメント制度導入 19年度5件、20年度3件、21年度2件の各計画（案）について実施		0円

5年間影響額計 0円

～まちの話題～



大古根八幡社から引き出される“八幡社山車”



宮津熱田社で三番叟奉納

ウオツチンガ



宮津熱田社へ引き込まれる“宮津北組山車”

春祭り



矢口“子ども山車”を引き回す子どもたち



“萩大山車”の坂下し

オアシススケッチ

園児たちがタケノコ掘りを楽しむ



タケノコ掘りを楽しむ東部保育園児

4月14日、東部保育園の園児たちが、保育園近くの竹やぶでタケノコ掘りを楽しみました。

毎年、榊原善二さん（宮津）の招待を受けて、園児たちはタケノコ掘りに出掛けています。

子どもたちは、土の中から“顔”をのぞかせるタケノコを見つけると、スコップを使い、丁寧にタケノコを掘り上げていきました。

榊原さんは「子どもたちのかわいい姿が毎年見られるのが楽しみです」と笑顔で話していました。

図書館で読み聞かせ



紙芝居を真剣に聞く英保育園児

「子ども読書週間」（4月23日～5月12日）にちなみ、町内の幼稚園・保育園に本に親しんでもらおうと、町立図書館が「読み聞かせ会」を企画し、園児たちを図書館へ招待しました。

4月20日、図書館を訪れた英保育園の園児たちは、図書館ボランティア「読書指導グループぶんぶん」のメンバーなどによる絵本や紙芝居の読み聞かせに耳を傾かせました。

「子どものときから本に親しみ、読書の喜びや楽しみを知ってもらえれば」と図書館では話していました。



完成した清酒を披露する新美社長（右）と都築会長（左）

阿久比米 「れんげちゃん」が 酒やお菓子に

レンゲ草を肥料にして生産した米「れんげちゃん」を使った清酒が完成し、阿久比米れんげちゃん研究会の都築重信会長と丸一酒造の新美尚史社長が、4月14日町長へ披露に訪れました。

酒造りは研究会のメンバーが丸一酒造に依頼。米200キロを使用し、今回200本（1本720ミリリットル入り）の清酒が出来上がりました。

新美社長は「『れんげちゃん』は酒を造りやすい米で



あぐいくらしの会のメンバーが作ったお菓子

した。のどごしのいい、フルーティーな味に仕上がりました。都築会長は「農業まつりなどで、皆さんに試飲してもらい、来年度以降も生産量を増やしていければ」と話していました。

また、酒造りの精米の際に出た米粉を利用して、あぐいくらしの会のメンバーが、各家庭でお菓子作りに取り組み、出来上がったドーナツ、クレープ、クッキーなどを持ち寄り、試食会を行いました。「ちょっとした工夫でおいしいお菓子ができました」とメンバーは感想を話していました。

Good Life はあなたのチャレンジ精神で!

平成22年度第一期 生きがい教室・講座開講

「いつでも、どこでも、だれでも」を目標に町民の皆さんの生涯学習を支援する教室・講座を開講します。年四回お知らせします。今回はその第一回目です。気軽にご応募ください。



パソコン教室 基礎技能

期間 六月七日(月)～
六月十八日(金) 全六回
時間 午後四時～午後六時
会場 阿久比中学校
対象 一般
定員 二十人

パソコン教室 「インターネットの基礎」

受講料など 二千六百円程度
内容 パソコンに初めて触る方、ほとんど分からない人のための入門講座です。
講師 武内力子
担当 社会教育課公民館係
期間 七月五日(月)～
七月九日(金) 全三回
時間 午後四時～午後六時
会場 阿久比中学校
対象 一般
定員 二十人
受講料など 二千五百円程度
内容 インターネットを始めてみたいけど方法が分からない?そんな方のためのインターネット入門教室です。
講師 武内力子
担当 社会教育課公民館係

犬のしつけとマナー

期間 六月十六日(水)
時間 午後一時半～午後三時
会場 中央公民館
対象 一般
定員 三十人
受講料など 無料
講師 愛知県動物保護管理センター職員
内容 犬のしつけの仕方やマナー、病気の予防などを学びます。
担当 社会教育課公民館係
いろいろなママからハッピースマイルママに「子育てあしん講座」
期間 七月三日(土)～
八月二十一日(土) 全四回
時間 午前十時～正午
会場 中央公民館
対象 一般(託児あり。人数に制限あり)
定員 二十人
受講料など 八百円程度
内容 第一回「親子の絆」、第二回「親子の自立」、第三回「こたばの暴力」、第四回「勇気づけ」
講師 NPOカンガルーポケット
片山絢媛
担当 社会教育課公民館係

シアチャレンジスクール 豊田市編

期間 六月十七日(木)
時間 午前九時～午後四時
会場 豊田市内

押し花教室

期間 五月二十六日(水)～
六月二十三日(水) 全三回
時間 午後一時半～午後三時半
会場 中央公民館
対象 一般
定員 二十人
受講料など 二千八百円程度
内容 押し花の基本を学び、ランチョンマットやラブリーフレーム、額などを作ります。
講師 竹内邦子
担当 社会教育課公民館係

狂俳教室(吟行)

期間 七月九日(金)
時間 午前九時～午後四時
会場 旭高原元気村
対象 一般
定員 二十人
受講料など 無料(入場料、昼食代は実費負担)
内容 バスに乗って旭高原元気村へ吟行します。
講師 文化協会 狂俳英比会
担当 社会教育課公民館係

生きがい教室・講座

ミュージカルソングを歌って踊ろう



「ミュージカルソングを歌って踊ろう」の様子

期 間 六月一日(火)～
十月十九日(火) 全十五回
時 間 午後七時～午後八時半
会 場 中央公民館
対 象 一般
定 員 二十人
受講料など 五百円程度
内 容 ゴスペルスタンダードナン
バーからライオンキングま
で名曲をオリジナルアレ
ンジで歌い踊ります。
講 師 エム&ディースクエア
天野佐絵子
担 当 社会教育課公民館係

男性料理教室

期 間 六月三日(木)～
七月二十九日(木) 全五回
時 間 午前十時～午後零時半
会 場 中央公民館
対 象 一般(男性)
定 員 十八人
受講料など 四千円程度
講 師 管理栄養士 岡本和代
内 容 簡単でおいしく健康にいい
料理を作ります。普段はぜ
んぜん料理をしない人も大
歓迎。
担 当 社会教育課公民館係

手作りパン教室

期 間 六月二十九日(火)～
八月二十四日(火) 全五回
時 間 午前九時半～午後零時半
会 場 中央公民館
対 象 一般
定 員 十八人
受講料など 三千円程度
内 容 手こねで作るパンと簡単な
スイーツを作ります。
講 師 パン講師 宮本友美
担 当 社会教育課公民館係

「食を楽しむストーリーづくり」

期 間 七月八日(木)～十一月四日
(木)・二月三日(木) 全三回
時 間 午後二時～午後三時半
会 場 中央公民館
対 象 一般

何でも食べて元気っ子！セミナー

期 間 七月十二日(月)・八月三日
(火) 全二回
時 間 午前十時～午後一時
会 場 保健センター
定 員 二十人
受講料など 千円程度
内 容 バレイシヨの食べ比べや、
知多の秋冬野菜・愛知の伝
統野菜などを野菜の専門家
「野菜ソムリエ」に学びます。
講 師 野菜ソムリエ 高木幹夫
担 当 社会教育課公民館係
対 象 小学生以下の子どもを持つ
親(託児付き。人数に制限
が有り)
定 員 十八人
受講料など 千円程度
内 容 第一回「子どもに食べさせ
たい食事とは？」、第二回
「子どもの苦手な物を好き
なメニューにアレンジして
みよう！」。
講 師 管理栄養士 岡本和代
担 当 社会教育課公民館係
環境衛生課保健係

申込資格
町内在住・在勤・在学している方

申込期間
5月17日(月)まで

申し込み方法
電話(平日午前9時～午後5時)、FAX、メー
ル、公民館窓口で申し込んでください。
定員を超えた場合は初めての方を優先し、抽選
により決定させていただきます。申し込みが十人
未満の場合や講師の都合により、中止や変更など
もありますのでご了承ください。

問い合わせ先
社会教育課公民館係
☎(48)1111(内260) FAX(48)6229
メールアドレス shakyo@town.agui.lg.jp

生涯学習を自分たちでプロデュース

マイプロデュース講座とは、自分の得意なことを生かして教えたい方が、自ら企画し運営する講座です。

費用

一講座当たり講師費用として二万五千円を限度として負担します。

施設使用料は原則無料ですが、その他の必要経費は自己負担となり、材料費は受講生の負担となります。

対象者

町内在住・在勤者（申請者は成人の方に限ります）

募集講座 四講座

応募期限

五月三十一日(月)

四講座に満たない場合は随時募集します。

規模など

集合学習方式で一講座十人以上、学習時間は一回につき二時間程度で五回以上とします。

開設時期

七月～平成二十三年三月まで

会場

町内の公共施設

申込方法

社会教育課公民館係へ開設申請をします。教育委員会で審査後、広報あぐいなどで講座参加者を募集し、十人以上になったら活動できます。

学習内容の領域

・ 教養・情操の育成に関すること
 （芸術・芸能・手工芸・文学歴史・音楽・自然科学など）

・ 地域社会や住民生活に関すること
 （地域づくり・人間関係・人権教育・環境浄化・ボランティア活動など）

・ 青少年、女性教育や家庭生活に関すること
 （家庭生活・子育て・消費生活・女性問題など）

・ 国際問題に関すること（国際情報・異文化理解・国際交流・語学など）

・ 安全・健康に関すること（食育・食品公害・健康・医学・緑化問題など）

・ 政治・宗教・営利を目的としたものは除きます。

申し込み・問い合わせ先
 社会教育課公民館係 ☎(48)1111 (内260)

マイプロデュース講座

講師として活躍しませんか

マイスタディ講座

自分たちで「学習の場」をつくりませんか

集合学習方式で一講座十人以上、学習時間は一回につき二時間程度で五回以上とします。

開設時期

七月～平成二十三年三月

会場

町内の公共施設

申込方法

一緒に学習する三人を集め、社会教育課公民館係へ開設申請をします。教育委員会で審査後、広報あぐいなどで講座参加者を募集し、十人以上になったら活動できます。

学習内容の領域

・ 教養・情操の育成に関すること
 （芸術・芸能・手工芸・文学歴史・音楽・自然科学など）

・ 地域社会や住民生活に関すること
 （地域づくり・人間関係・人権教育・環境浄化・ボランティア活動など）

・ 青少年、女性教育や家庭生活に関すること
 （家庭生活・子育て・消費生活・女性問題など）

・ 国際問題に関すること（国際情報・異文化理解・国際交流・語学など）

・ 安全・健康に関すること（食育・食品公害・健康・医学・緑化問題など）

・ 政治・宗教・営利を目的としたものは除きます。

申し込み・問い合わせ先
 社会教育課公民館係 ☎(48)1111 (内260)

マイスタディ講座とは、町民の皆さん自身が企画し運営する講座です。

費用

一講座当たり講師費用として二万五千円を限度として負担します。

受講料と施設使用料は原則無料ですが、その他の必要経費は自己負担となります。

対象者

町内在住・在勤者（申請者は成人の方に限ります）

募集講座 六講座

応募期限

五月三十一日(月)

六講座に満たない場合は随時募集します。

規模など

阿久比町生涯学習 フェスティバル2010

5月15日(土)・16日(日)
中央公民館・阿久比中学校体育館で開催

中央公民館会場

記念講演会(南館ホール)

入場無料、ただし整理券が必要です。整理券は、5月6日(木)から社会教育課窓口、公民館窓口で配布します。

15日(土)

受付午後1時～(開演午後1時30分～)

演題 「メディアにだまされるな!」
～情報の正しい選び方～

講師 読売テレビ報道局
解説委員長

辛坊 治郎(しんぼう じろう)氏

テレビでおなじみ辛坊治郎さんが、報道のウラ側を鋭く、分かりやすく解説。



遊び方教室コーナー(本館3階)

15日(土)午前10時～正午

毎月第3土曜日にふれあいの森で開催している「遊び方教室」を中央公民館で行います。

子どもだけでなく、家族の方も参加できます。皆さんお出掛けください。

むかしのあぐい展覧会(本館3階)

15日(土)・16日(日)午前9時～午後3時

昔の生活を再現するコーナーです。16日は、おはじきやメンコなど、昔のあそびを体験するコーナーもあります。(協力:阿久比風土記の会)

阿久比中学校体育館会場

スポーツ体験コーナー

15日(土)午後1時～午後3時

16日(日)午前10時～午後3時

クロリテ(スポーツ輪投げ)、フロッカー(フロアでカーリングが楽しめます)など新しく、楽しいスポーツやバドミントン・卓球が体験できます。

- ・ このほかにも楽しいイベントを企画しています。
- ・ ここに記載の内容は、予告なく変更する場合があります。

第38回文協まつり

中央公民館会場

総合展示会

15日(土)・16日(日)午前9時～午後4時
絵画や書道の作品を展示します。

芸能大会

16日(日)午前10時～
中央公民館南館ホールで芸能の発表会を行います。(抽選会もあります)

各種大会

囲碁・将棋大会	15日(土)午前10時～
俳句大会	15日(土)午前10時～
短歌大会	16日(日)午後1時～
狂俳大会	16日(日)午前9時～

チャリティ呈茶会

16日(日)午前10時～(雨天中止)

チャリティ即売会

15日(土)・16日(日)午前9時～
盆栽・朴作品の即売会です。

風力カーづくり

16日(日)午前10時～正午
風を受けてスイスイ走る車を作りませんか。

傘アートコーナー

16日(日)午後1時～午後3時
透明傘に好きな絵を描いて、あなただけのオリジナル傘ができあがり!

キッズ屋台村

15日(土)・16日(日)
輪投げや駄菓子屋さんに来てね。

体験コーナー

15日(土)・16日(日)
書道や生け花など体験してください。

スタンプラリー

15日(土)・16日(日)
全部回るとお楽しみグッズがもらえます。

問い合わせ先

社会教育課

☎(48)1111(内線262・280)

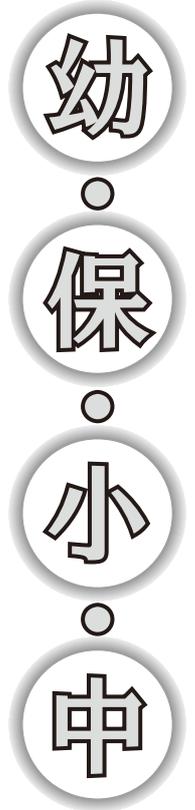
主催 / 阿久比町生涯学習推進協議会・
阿久比町・阿久比町教育委員会

共催 / 阿久比町文化協会・
阿久比町体育指導委員会

阿久比町めざす子ども像

＝全国へ発信 64＝

一貫教育プロジェクト



乳児期 3歳未満

めざす子ども像 2歳

遊び

言葉で自分の感情や思いを表わす。
好きな絵本や紙芝居を見たり、聞いたりし、繰り返しのある模倣を楽しむ。
好きな玩具や遊具、自然物に自分からかかわり、しっかり遊ぶ。

📌 積み木・ねんどは、素朴な遊びですが自由に見立てることができイメージと工夫次第でどこまでも遊びが広がります。

しっかり身体を動かして遊ぶ。



簡単な曲や歌に合わせて、歌ったり、踊ったりする。

一日のテレビ視聴時間



📌 テレビやビデオのバーチャルな世界に慣れると会話の機会が減ります。

📌 ワンポイントアドバイス!

赤ちゃんとのコミュニケーションの大部分は、大人からの一方的な「あやし」です。大人が積極的にかかわることが大切です。

1歳を過ぎて、名前を呼んでもまったく反応しない場合は、専門機関(保健センター・小児科)などに相談しましょう。

大人からの働きかけ (家庭または保育園)

遊び

テレビやビデオに頼らず、優しく語りかけたり、子どもの声に耳を傾けたりし、会話を楽しむようにする。

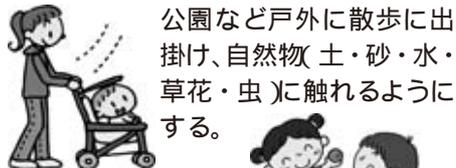
一緒に絵本を見ながら、子どもの指さしや疑問に答えたり、話の内容を一緒に楽しんでたりする。



生活の中で必要な言葉やあいさつを繰り返し知らせていく。

子どもの発見や驚きに共感しながら、感じる心や優しい心が育つようにする。

いろいろな場所で、同年齢や異年齢の子どもや大人と接する機会をもつようにする。



公園など戸外に散歩に出掛け、自然物(土・砂・水・草花・虫)に触れるようにする。

走る・跳ぶ・登る・押す・引っ張るなど全身を使う運動を取り入れた遊びや、つまむ・丸める・めくるなどの手や指を使う遊びを楽しむようにする。

子守歌を歌ってあげたり、わらべ歌や童謡など子どもの好む歌と一緒に歌ったりして楽しむようにする。



ワンポイントアドバイスの一部は、書籍「0歳からのことば育て子どもの自立(ことばと保育を考える会)から抜粋。

幼児教育部会が作成した「阿久比町めざす子ども像」の中から、今回は2歳児の「めざす子ども像」と「大人からの働きかけ」の「遊び」を紹介します。家庭教育の参考にしてください。



みんなの童話

十六の春 〜母〜



わたしは、高校生になり、やっと十六になれると思いました。

わたしは、小さいころから母には口答えをしませんでした。そんなわたしを母は、『素直ないい子です』と、だれにでもじまんしていました。

母にそう言われて、別にいやな気はしませんでした。なんでも言われたことをしていれば、困ることとはなかったからです。

学校の行事にも地域のイベントにも参加しました。可もなく不可もなくふつうに過ごし、ごくふつうの女の子でした。

そんなわたしにかまわず、季節は毎年移り変わっていきました。ところが、中学卒業を間近にし

たころ、日めくりの言葉に、わたしは気付きはじめていました。

雪どけの冷たい水を見つめると、こころにつきささるものを感じました。

(この感じはなんだろう)

そう思うと、今までの自分は何を思っていたのだろうと思いはじめました。

『今までの自分』と、何度も言うてみました。すぐに答えは見つかりません。自分ではいくら考えてもわからない気がしました。

迷い始めたら、高校に行く目標も見つからなくなりました。

進学することも、苦痛になってきました。勉強が嫌いなではありません。解ることは楽しいことです。だから、上の学校に行くのか…。迷い出した思いは止まりませんでした。

『いやなことを嫌と言える』言葉にするには、勇気がいりました。

『高校へ行くことは大切なこと』と、思い切つて母に聞いてみたら、『もちろん進学よ。いまさら何を

言い出したかと思つたら』

母はそう言い、面談の書類を書きました。

わたしは、おそろおそろ先生に渡しました。先生は当たり前顔をして受け取り、面談の日に割りを決めました。

ついにその日が来ました。わたしは朝から上の空で、不愉快な気分は消せませんでした。

『わが家では、代々この学校に入ります』

母は、進路相談の三者面談で急に言い出したのです。

『えっ、わたし聞いたことないよ』
『わが家の子です。先生、それを進めてくださつてかまいません』
初めて反論をしたわたしに、母

はきつぱりと言い放ちました。
その帰り道、わたしは家に着くまで、一言も話しませんでした。

『おかあさんなんてきらい』
家に入るなり、そう言うのが精いっぱいでした。

『おかあさんなんて、おかあさんなんて、わたしの気持ちなんかわかっていない』
自分の部屋でもんもんと思ひ悩みました。

『おかあさんは、いつたいわたし

の何を見てそう言つたのか』

自分でもわからないことを、さらさら言う母が、今までと同じとは思えない気がしました。

『いつそ学校がなくなればいい』
(自分自身が怖い。助けて…)

自分の思いに、歯止めがききませんでした。心臓の音が、バクバクと悲鳴をあげ、震えていました。いよいよ、入試の日になりました。試験はできました。が、気持ちには晴れませんでした。

卒業式のとき、校長先生の式辞の中で、気になることがありました。

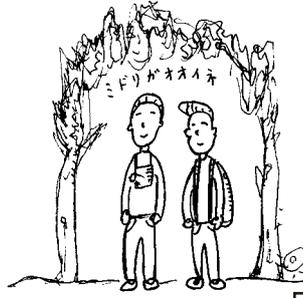
『これからは、たとえ違う制服を着ても、たがいに自分のことばで話してみよう。自分の良さも人の良さを、見つけられるだろう』
高校は淡い水色の制服です。かれんな少女を思わせる色だそうです。わたしは四月からその制服を着て、春がすみの中を通学していきます。部活もサークルも自分で選びました。

これからは、勇気を持って、『自分のことばで話そう』と、思っています。

しるやま会員 かどまさこ

シリーズ

阿久比を歩く ⑫③



あぐいぶらり旅

石造物を巡る(植・大古根コース④)



新美応助翁顕彰碑

植地区の神明社を訪れる。二週間前に咲き誇っていた桜の花も散り、すっかり葉桜と変わる。それでも、残った花びらが一枚二枚と風に舞い、頭の上に落ちる。

「二週間前の花見もよかったですけど、新緑のまぶしさもたまりませぬね」と友人が言う。「また、『お酒でもあったら』と言わないだろうね」と私が言葉を返す。「四月はたくさん飲む機会があったので、今日は

植地区の神明社を訪れる。二週間前に咲き誇っていた桜の花も散り、すっかり葉桜と変わる。それでも、残った花びらが一枚二枚と風に舞い、頭の上に落ちる。

「二週間前の花見もよかったですけど、新緑のまぶしさもたまりませぬね」と友人が言う。「また、『お酒でもあったら』と言わないだろうね」と私が言葉を返す。「四月はたくさん飲む機会があったので、今日は

ジューズがいいです。」「その意見には同感だね。じゃあ後で飲もう」。

前回紹介した神明社裏の「端山忠左衛門氏彰徳碑」の後方に、「新美応助翁顕彰碑」が立つ。周りは樹木が茂り、日中でも薄暗いが、石碑には木漏れ日が差し込む。

『町文化財調査報告書』では、「一八一四死す。庄屋をつとめ人望厚くとくに山林の保護育成に熱心で、半田池東方一帯の官有地に、老松屋なお暗く、天を摩っていた。盗伐を防ぐため昼夜を選ばず見回ったという」と碑文に記されると解説されるが、石碑にはそのような文字は見当たらない。

石碑の前に立てられた白色のボードの看板に、端山氏と新美氏の経歴が紹介される。

新美応助氏は山林保護に力を注いだ人物。端山氏は、その功績をたたえ、峠ヶ峰に立派な「木碑」を建てた。木碑は時が経ち、腐朽してしまふ。その後、村民らの手によって新美氏の遺徳を偲び、明治三十九(一

九〇六)年、現在の場所に「石碑」として生まれ変わる。

経歴の紹介から、前述の碑文は木碑に記されていたことが推測できる。「山を守る」とは、想像もつきませんよね」と友人が首をかしげる。「僕には務まらないだろうな。」「夜は怖いですからねえ。」「そうじゃなくても、花粉がたくさん飛びそうだからだよ。」「本当ですか?」。それ以上会話は続かなかった。

境内の方から人の声が聞こえたので行ってみる。前日の祭礼の後片付けが行われていた。石碑について尋ねる。

「石碑が立っていることは知っているけど、その人のことはよく分からないね」。数人の男性が口をそろえる。「神明社の森、五郷社の権現山と立派な森が近くに残っているのは先人たちのお陰だろうね」と、言葉に力を込めた一人の男性は、森を見つめていた。



経歴を紹介する立て看板

お知らせ

臨時栄養士を募集

勤務場所 学校給食センター
 勤務内容 栄養指導、給食業務など
 募集人員 一人
 勤務時間 月曜日～金曜日
 午前八時半～午後五時
 勤務期間 六月一日～九月三十日
 (更新あり)
 賃金 千円(時間給) 交通費
 月額二千円(自宅から勤務地まで
 二キロ以上の場合)
 応募資格 栄養士資格のある方で
 年齢六十四歳(平成二十二年四月
 一日現在)までの健康な方(六十
 五歳定年)
 試験 面接試験(後日連絡)
 提出書類 履歴書(市販のもの・
 写真添付)、栄養士免許証の写し
 申込期限 五月二十五日(火)
 申し込み・問い合わせ先
 住民福祉課 ☎(48)1111
 (内226)

日本赤十字社員の加入に協力してください。

日本赤十字社は、国際的には自然
 災害地での救護活動、発展途上国へ
 の援助など国際赤十字の一員として
 人道的な使命達成のための活動を推
 進しています。国内では自然災害、
 事故災害時に迅速・的確な救援活動
 や安全な輸血用血液の確保、看護師
 の養成などの活動を行っています。

日本赤十字社の活動は、すべて皆
 さんから寄せられた事業資金で支え
 られています。

日本赤十字社員に加入する形で事
 業資金募集を行います。区長・自治
 会長を通じ、各地区の班長(隣組
 長)が各家庭に伺いますので、協力
 をお願いします。

問い合わせ先 住民福祉課
 ☎(48)1111(内301)

戦没者などの遺族の方へ

第九回特別弔慰金が支給されます。
 対象者

戦没者などの遺族で、公務扶助料
 や遺族年金などを受けていた方が平
 成十七年四月一日から平成二十一年
 三月三十一日の間に亡くなるなど、
 平成二十一年四月一日に公務扶助料
 や遺族年金などの支給権者がいない
 場合に、特別弔慰金が支給されます。
 対象となるのは次の順番による先
 順位の遺族の方一人のみです。

- 1 平成二十一年四月一日までに
 戦傷病者戦没者遺族等援護法に
 よる弔慰金の支給権を取得した
 方。
 - 2 戦没者などの子
 - 3 戦没者などの 父母 孫 祖
 父母 兄弟姉妹(生計関係がな
 かった方は、除きます)
 - 4 前記3以外の 父母 孫 祖
 父母 兄弟姉妹
- 戦没者と生計関係がなかった方

や戦没者などと生計関係はあつた
 が前記3に該当しない方

5 前記1から4以外の戦没者な
 どの三親等内の親族
 戦没者の死亡まで引き続く一年
 以上の生計関係があつた方
 支給内容 額面二十四万円、六年
 償還の記名国債
 請求期間 平成二十四年四月二日
 まで

問い合わせ先 住民福祉課
 ☎(48)1111(内301)

成年後見サポーター研修講座を開催

成年後見制度の普及、啓発のため
 の講座を開催します。

日時 六月十八日～七月三十日
 (七月二日を除く毎週金曜日の全
 六回)午後一時半～午後四時半
 場所 中央公民館本館大会議室
 301号室
 定員 四十人(先着順)
 受講料 千円(資料代)

- 内容(予定)
- 一日目 成年後見概論
 - 二日目 高齢者・障害者の権利侵
 害の状況
 - 三日目 法定後見の申立て手続き
 - 四日目 財産管理と身上監護
 - 五日目 財産管理と身上監護
 - 六日目 後見人の実務
- 講師 弁護士、司法書士など
 申し込み・問い合わせ先 五月十
 日から電話で受け付け

知多地域成年後見センター 半田
 後見事務所 ☎(21)0811

障害者を対象としたパソコン講座を開催

日時 六月二日、九日、十六日、
 二十三日、三十日、七月七日の毎
 週水曜日六回コース。午後二時～
 午後四時。
 場所 障がい者総合支援セン
 ター(東海市元浜町10 元浜公園
 隣)

定員 八人
 参加費 無料(資料・印刷代は実
 費、数百円程度)

予約期間 五月二十日(木)～二十
 九日(土)
 申し込み・問い合わせ 障がい者
 総合支援センター ☎0562
 (39)2773

今月の納税など

軽自動車税 全期分

納期限は

5月31日(月)です。

登録内容に変更があったときは、届
 け出をお忘れなく。

お知らせ

「ねんきん定期便」などに関する相談に応じます

ねんきん定期便は平成二十一年四月から、毎年誕生月に国民年金・厚生年金保険の被保険者の方へ送付しています。疑問などに応じる相談会を開催しますので、ご利用ください。
 日 時 五月から翌年三月の第二木曜日（祝日は除く）
 場 所 中央公民館本館102号室
 相談時間 午前10時～午後4時（正午～午後一時は除く）
 相談対応者 社会保険労務士一人持参物 届いた「ねんきん定期便」
 問い合わせ先 保険課医療年金係
 ☎(48)1111(内215)

家内労働旬間のお知らせ

五月二十一日から三十一日は家内労働旬間が実施されます。
 委託者は、家内労働手帳を交付しましょう。
 家内労働者は、家内労働手帳を受け取り、記入された事項を確認しましょう。また、家内労働による災害の防止と健康管理に努めましょう。
 「インチキ内職」による被害防止に努めましょう。誰にでもできる簡単な仕事で、高収入が得られるような「ウマイはなし」には注意しましょう。
 問い合わせ先 愛知労働局賃金課

登録と予防注射の日程

期 日	受 付 時 間	実施会場
5月20日 (木)	午前10時～午前10時20分	萩老人憩の家
	午前10時30分～午前10時50分	宮津山田集会所
	午前11時～午前11時20分	福住園高台東公園
	午後1時～午後1時20分	高根台集会所
	午後1時30分～午後1時50分	白沢区民館
	午後2時～午後2時30分	草木公民館
5月21日 (金)	午前10時～午前10時20分	町立図書館駐車場
	午前10時30分～午前10時50分	丸山公園武道場
	午前11時～午前11時20分	高岡老人憩の家
	午後1時～午後1時20分	植公民館
	午後1時30分～午後2時10分	オアシスセンター

狂犬病予防注射を実施

家内労働係 ☎052(972)0258、半田労働基準監督署 ☎(21)1030
 飼い犬は必ず登録（一生一回）し、年に一回の予防注射を受けることが、狂犬病予防法により定められています。
 料 金
 ・ 予防注射 一頭につき三千三百円
 ・ 新規登録 一頭につき三千円
 当日は釣り銭がいらないよう協力をお願いします。都合により、登録・注射会場に出掛けられない場合があります。

は、必ず獣医で予防注射を受けてください。
 登録・注射会場に出かけるときは
 ・ 首輪が抜けないように十分注意してください。
 ・ 犬の鑑札、注射済票は必ず首輪につけてください。
 ・ 予防注射通知書（ハガキ）を必ず会場へ持参してください。
 ・ 獣医で受ける場合も、予防注射通知書（ハガキ）を持参してください。
 問い合わせ先 環境衛生課
 ☎(48)1111(内310・317)

何か変？ ちょっと変？ もしかしたら、あなたの近くに過激派が！ ～過激派の非公然アジト発見にご協力ください～

ここが違う 過激派の行動
 反社会的な行為を行っている非公然活動家や指名手配被疑者などは、アパート・マンションの一室に非公然アジトを設定し、巧妙に一般住民を装って潜んでいます。しかし、よく見ると必ず不自然な行動をしています。

例えば 昼間でもカーテンをして、部屋の中が見えないようにしている。
 部屋の出入りの際、周囲を異常に気にしている。
 外出は、人目がなくなってからにしている。
 単身のはずなのに、数人の者が出入りしている。
 などです。

このような人を見たり、聞いたり、知ったりしたとき、または、「変だなあ」、「おかしいなあ」と感じられたときは、どんなことでも結構ですから、半田警察署、交番、駐在所へご連絡ください。

警察は、平穏な住民生活を脅かす過激派の壊滅に向け全力を挙げ取り組んでいきますので、皆さんの理解と協力をお願いします。

問い合わせ先 半田警察署 ☎(21)0110

日本脳炎予防接種についてのお知らせ

1期対象者（3歳～7歳6カ月未満）

平成22年4月7日付で、厚生労働省から日本脳炎予防接種についての通知があり、平成22年度に3歳になる方のみ「積極的勧奨の差し控え」が解除されましたので、対象者には予診票を通知します。そのほかの第1期対象者で接種を希望する方は、保健センターへご連絡ください。

7歳6カ月以上の方

現在、定期外の接種となり、公費での接種はできません。経過措置（中止期間中に7歳6カ月を過ぎてしまい、接種できなかった方への救済制度）の実施の有無などについて、厚生労働省で検討しています。決定の通知があり次第、広報などでお知らせします。

なお、自費で予防接種を受けられた方は、保健センターへお知らせください。

2期対象の方（9歳～13歳未満）

現在2期での日本脳炎ワクチン使用が認められていないため、接種することができません。厚生労働省から接種開始の通知があり次第広報などでお知らせします。

問い合わせ先 町保健センター（オアシスセンター1階） ☎(48)111(内311・312)

阿久比町短歌の会

大空を忙しく走る雲数多 蜘蛛の巣のごと天気図渦巻く 岡本 育与
 言葉の幸う国の国長の軽き言の葉悲しかりけり 三留 享
 参ったと畳の土俵に祖父ころぶガツポーズの孫とく顔 竹内 久恵
 幼き日住みたる地なれば懐かしき春霞立つ日本橋界限 渡辺百合子
 亡き母の使いし湯たんぼほのぼのと病いの我の心も温める 山口 昇
 百までも生きる望みはないけれど残しておきたいわれが足あとを 山本ささ子

目をこらし冴えし夜空の星を見る 星座は移れり冬のものへと 勝 暁子
 期待して乗った鳩山難破船赤字国債誰に負わすか 木村 久世
 美味しいと言われて励む手料理も又かと夫の目線はコロッケ 桃井 昌子
 流されず逆らわないうで自然体地域の中で仲良く暮す 山崎 淳子
 吾が齢を何かと安ずる家人に感謝しつつも自ら律す 大村寿美子
 入会をされると聞いて緊張と劣等感が我にのしかかる 橋立 智子

狂俳英比会 春色の巻

折ウヤム 梅香る山懐や無縁仏 竹内三代治
 春の色 山川燦と始動する 長谷川瑞一
 春の色 株田耕し水入れる 竹内真一郎
 うぐいす嬢 球春に美声を添える 竹内 邦彦
 うぐいす嬢 候補者知らずほめちぎる 山内 和子
 憂さ晴らし 飲んで唄って脱皮する 竹内良太郎
 憂さ晴らし 気に入らぬけとばしちやおう 大橋 龍男
 有耶無耶 議論噴出結果出す 南 比左子
 有耶無耶 ほとぼり冷めよじっと待つ 北村久美子
 デフレ 景気浮揚に知恵絞る 加藤 莊吉

町をきれいに ゴミゼロ運動を実施します

各地区で参加して
美しい住みよい
まちづくりに
協力してくださいね。



期日

5月23日(日)

少雨決行(雨天の場合 中止)

時間

午前7時～午前8時

主催 ゴミゼロ運動推進連絡会 / 阿久比町

問い合わせ先 環境衛生課 ☎(48)1111(内310・317)

阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
ホテル飛びかう、豊かな自然を守ります。
歴史と伝統を守り、教養を高めます。
スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数	8,714 (+31)	3月中の異動
人口	25,389人(+34)	出生 22 転入 202
男	12,561人(+5)	死亡 22 転出 168
女	12,828人(+29)	

()は前月との増減数 平成22年4月1日現在

